令和７年度　学校経営方針

中央区立京橋築地小学校長　佐藤　興二

１　学校経営の基本的な考え

子ども自身の手で未来社会を切り開くための資質や能力を育み、人から教えられるのではなく、自分自身で主体的に問題を見付け、考え、対話的に考えを交流し、協働的な活動を通して、よりよい解決を導き、さらには、新しい価値を自ら見いだす力を育成する教育活動を推進します。そこで、今年度の学校経営のテーマを次のようにします。

「新しい価値を自ら見いだす力を育成する教育活動の推進」

－選択・共有・振り返りの活動を通して－

２　教育目標

◎　よく考える子　　○　思いやりのある子　　○　たくましい子

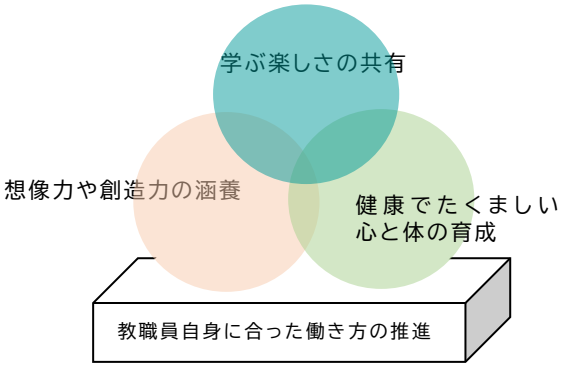
３　基本方針

方針１　学ぶ楽しさの共有

方針２　想像力や創造力の涵養

方針３　健康でたくましい心と体の育成

方針４　教職員自身に合った働き方の推進



４　教育目標を実現させるための具体的な方針

（方針１）　学ぶ楽しさの共有

〔具体的な教育活動〕

- 基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得を図るため、算数少人数指導、放課後学習、朝学習やAI機能を活用したTPCによる繰り返し学習を実施し、個別最適な学び・個に応じた指導の充実を図ります。また、家庭と連携し、家庭学習を計画的に進めるなど児童の学習習慣を確立します。
- 実物や本物に触れる体験的な活動や身近な問題として捉える問題解決学習の学習過程を設定し、学び方やものの考え方、表現する力を身に付け、課題を探求・探究する態度や姿勢を育成します。
- 自分からすすんで課題に取り組めるよう課題設定の工夫、課題や方法を選択できる場の設定や児童同士の交流等話し合う場を設定し、児童の主体的な学習態度を育成します。
- 児童同士の交流等話し合う場を設定し、聞く・話す・発表・まとめる等の表現力等を高める言語活動を充実させるとともに、自他のよさや可能性（多様性）に気づき、協力し合う**協働的な学び**を充実させ、生きて働く協働性を育みます。
- 発達段階に応じた情報活用能力、特に発信力・受容力を育成し、多様な情報を的確に判断し、活用する能力を養うデジタル・シチズンシップ教育を、全教育活動を通して推進します。
- 高学年の外国語（英語）等に専門の教員を配置し、言語や文化について体験的に理解を深め、国際的な感覚を養い、外国語（英語）を用いて積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。
- 校内委員会の充実を図るとともに、特別支援教室の巡回指導員をはじめとした関係諸機関との連携を密にし、障害の有無に寄らず、合理的な配慮に基づいて一人一人の教育を保障する教育支援の充実を図ります。

（方針２）　想像力・創造力の涵養（基本方針２）

〔具体的な教育活動〕

・特別の教科である道徳（以下「道徳科」という。）を要とする道徳教育を充実し、他者理解や思いやりの心情等を想像し、よりよい生き方の基となる道徳性を養います。
・様々な集団活動に自主的、実践的、創造的に取り組み、互いのよさや可能性を発揮しながら、集団や自己の生活をよりよくしていく態度を育みます。
・教育活動全体を通して、生命尊重を基盤とした教育と人権教育の推進を図ります。
・音楽や図工における表現及び鑑賞の活動や、鑑賞教室など多様な表現や鑑賞の活動等の充実を図り、感性や感受を育みます。
・詩の活動等読書活動の充実を図り、心情理解や想像力を高め、知的好奇心を満たし、児童の読書や詩を愛好する態度を育成します。
・いじめを許さない心情を育て、いじめの早期発見･早期解決に努める。

（方針３）　健康でたくましい心と体の育成

〔具体的な教育活動〕

・マイスクールスポーツでは、児童が各自目標設定し、達成に向けた取り組みや多様な運動の経験を通して、体力の向上を図ります。
・食育を推進し、食品ロスを生まないなどの考えを定着させ、望ましい食習慣を身に付けます。
・「自分の命は自分で守る」を合い言葉にし、安全に関する情報を正しく理解・判断し、安全のための行動を身に付ける安全に関する指導の充実を図ります。
・心身の成長発達に関する理解を促し、自身の行動に結びつけることができるよう、心身の健康の保持増進に関する指導の充実を図ります。

（方針４）　教職員自身に合った働き方改革の推進

〔具体的な教育活動〕

・教員の業務の精選をし、子どもに向き合う時間や教材研究する時間を確保し、よりよい教育を実践します。
・自分の働き方を見つめ直し、自分に合った働き方を実践します。
・教職員同士の結びつきを強め、補完性を共有できる同僚性を高めます。

５　特色ある学校づくり

〔具体的な教育活動〕

・地域や民間企業と協働による実社会と連動した教育活動を推進します。
　築地場外市場で働く方と協働し、全学年で食に関する体験的活動を実施する。
　東銀座まちづくり協議会等と連携し、企業と協働し、体験的活動を実施する。
・読書活動や詩の創作活動（「詩の日」）を充実させ、読み取る力や表現力を伸長します。
・マーチングバンドの活動や美術館との連携事業をはじめとした芸術的（ＡＲＴ）な活動を重視し、豊かな感性と励まし協力し合える人間関係構築力を育成します。
・校外学習や宿泊行事などの学校情報を Classroom で積極的に発信し、保護者への学習・生活状況の丁寧な説明を推進する。
・小規模校における子ども同士のコミュにケーション能力を高めるため、異学年交流の充実を図ります。

６　目指す学校像と教師像

目指す学校像　　信頼される学校

目指す教師像　　(1)子どものことを第一に考える教師
(2)子どものよきモデルとなる教師
(3)互いに協力し合い、認め合い、高め合う同僚性の意識が高い教師